

# 伊集院保健所感染症情報

2024年第20週（令和6年5月13日～令和6年5月19日）

【お問い合わせ先】 〒899-2501 鹿児島県日置市伊集院町下谷口 1960-1 鹿児島地域振興局保健福祉環境部（伊集院保健所）

TEL (099) 273-2332 / FAX (099) 272-5674 / E-mail kago-kenko-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

鹿児島地域振興局 URL <http://www.pref.kagoshima.jp/ak01/chiiki/kagoshima/index.html>

## 定点把握感染症 管内警報発令：手足口病，咽頭結膜熱

定点医療機関【インフルエンザ5，小児科3，基幹定点1】

疾患名	警報基準値		注意報	伊集院保健所管内				県		
	開始	終息	基準値	第17週	第18週	第19週	第20週	先週からの増減	第19週	前週からの増減
インフルエンザ	30	10	10	0.20	0.40	0.00	0.20	↗	3.34	↘
COVID-19	-	-	-	2.80	2.20	2.20	2.40	↗	3.34	↘
咽頭結膜熱	3	1	-	4.00	2.00	2.67	2.00	↘	2.02	↘
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-	4.67	4.33	2.00	7.00	↗	3.57	↗
感染性胃腸炎	20	12	-	1.67	1.33	1.33	1.00	↘	5.49	↗
水痘	2	1	1	0.00	0.00	0.33	0.33	→	0.14	↘
手足口病	5	2	-	2.67	1.67	1.00	5.33	↗	1.49	↗
伝染性紅斑	2	1	-	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.04	↗
突発性発しん	-	-	-	0.33	0.67	0.33	0.00	↘	0.37	↗
ヘルパンギーナ	6	2	-	0.00	0.00	0.00	0.33	↗	0.08	↗
流行性耳下腺炎	6	2	3	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.04	↘
RSウイルス感染症	-	-	-	0.33	0.33	0.00	0.67	↗	1.47	↗
基幹定点からの届出状況			該当なし							
インフルエンザ入院サーベイランス			該当なし							
COVID-19入院サーベイランス			該当なし							
全数報告（カッコ内は本年の累積数）			A型肝炎（1）							
※警報域：太文字で赤色の塗りつぶし， 注意報域：太文字で黄色の塗りつぶし										

## TOPIC A型肝炎について

- ・ A型肝炎は、肝炎ウイルス（HAV）感染による疾患で、一過性の急性肝炎が主症状です。
- ・ 潜伏期は2～6週間であり、症状としては、発熱、倦怠感などに続き、血清トランスアミナーゼ（ALTまたはGPT，ASTまたはGOT）が上昇します。また、食思不振、嘔吐などの消化器症状を伴います。
- ・ 感染経路は、患者の便や海産物に含まれるウイルスが口から体内に入った場合に感染します。
- ・ 治療は、急性期には、入院することが多く、症状に応じた治療を行います。
- ・ 予防としては、手洗いの励行などの一般的予防法に加え、十分に加熱した食品を取ることが大切です。

**6月1日から6月7日はHIV検査普及週間です。**

保健所では、HIV検査普及週間にあわせ、以下の日程で検査を実施します。

検査を受けるには、電話による事前予約をお願いします。

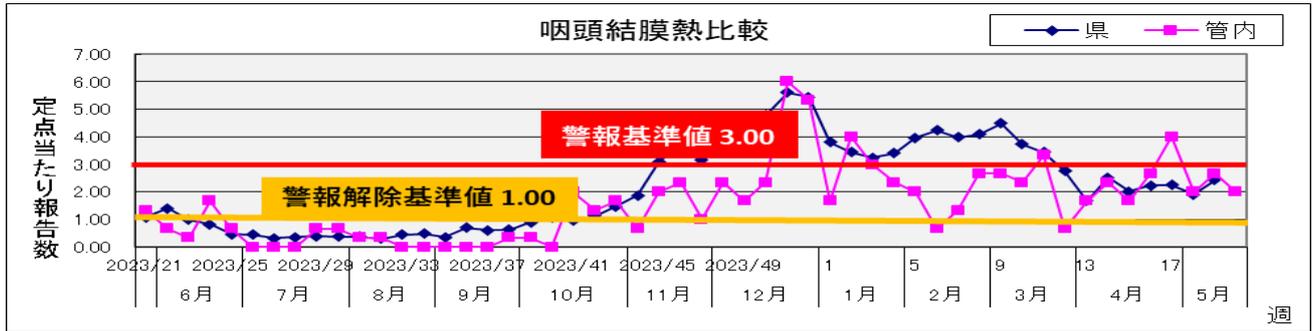
実施日：6月1日（土曜日）13時から15時

検査予約締め切り：5月24日（金曜日）17時まで

連絡先：099-273-2332（伊集院保健所）

## ● 注意すべき感染症

### ● 咽頭結膜熱（管内警報発令中！）

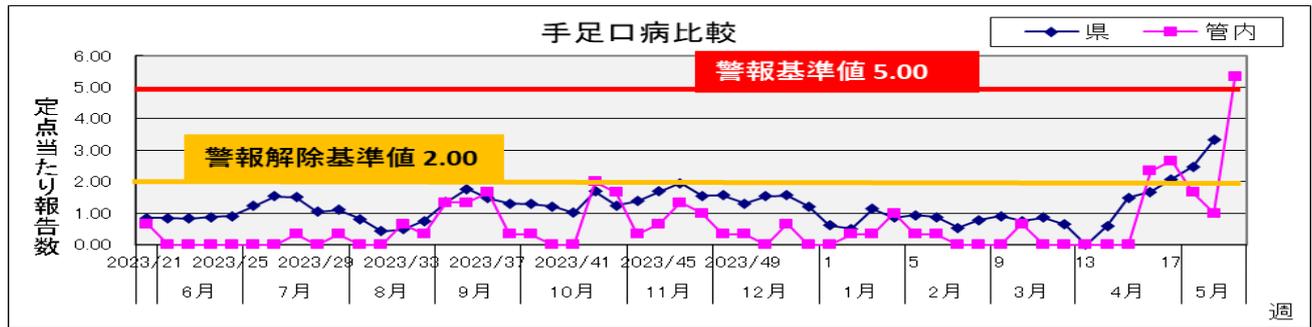


今週の伊集院保健所管内における咽頭結膜熱の報告数は、前週の8人（定点当たり2.67）から2人少ない6人（2.00）でした。年齢別では、7歳（3人）、1歳・2歳・3歳～（各1人）でした。

咽頭結膜熱は、アデノウイルスによって起こる疾患で、発熱、咽頭炎、眼症状を主とする小児の急性ウイルス性感染症です。通常、飛沫感染、あるいは手指を介した接触感染であり、結膜あるいは上気道からの感染です。

予防法は、感染者と密接な接触を避け、流行時には流水とせっけんによる手洗い、うがいを励行することです。

### ● 手足口病（管内警報発令中！）・県内全域に警報発令



今週の伊集院保健所管内における手足口病の報告数は、前週の3人（定点当たり1.00）から13人多い16人（5.33）でした。年齢別では、1歳（7人）、2歳（5人）・～11ヶ月（2人）3歳・7歳（各1人）の順に多い報告でした。

感染すると、3～5日後に、口の中、手のひら、足底や足背などに水疱性発疹が出ます。発熱は約3分の1にみられますが、あまり高くないことがほとんどであり、高熱が続くことは通常はありません。ほとんどの発病者は、数日間のうちに治る病気です。

飛沫感染、接触感染、糞口感染（便の中に排泄されたウイルスが口に入って感染すること）が知られています。特に、乳幼児が集団生活をしている保育施設や幼稚園などでは集団感染が起こりやすいため、注意しましょう。

一般的な感染対策として、接触感染を予防するために手洗いをしっかりとすること、排泄物を適切に処理することです。

### ○学校における感染症による出席停止の状況5/13～5/19（出典：学校等欠席者・感染症情報システム）

今週は、インフルエンザによる出席停止が1人、咽頭結膜熱1人、溶連菌感染症が6人、その他アデノウイルス感染症が2人、COVID-19が3人報告されています。

自治体名	疾患名	インフルエンザA型	咽頭結膜熱	溶連菌感染症	その他アデノウイルス感染症	新型コロナウイルス感染症
日置市		0	0	5	0	3
いちき串木野市		1	1	1	2	0
三島村		0	0	0	0	0
十島村		0	0	0	0	0
計		1	1	6	2	3